

令和3年度 心を育む学校給食週間の取組み



◆実施校数:315校

学校給食を実施している小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

◆実施内容

「こころ」づくり	食の背景に広がるいのちのつながりに気づく。
	食に関する文化を理解し、作法を身につける。
【取組の特徴】 コロナ禍で生産者や調理従事者との交流給食の実現は難しかったが、「給食ができるまで」の動画や普段かかわりの少ない「生産者や調理従事者からのメッセージ動画」等を上映し、コロナ禍の中でも、いつもと変わらない安全・安心な給食が提供されることについて、感謝の気持ちや給食への関心を高める取組みが多かった。	



天童中部小2年生「命の学習」より

「こころ」づくり(豊かな心の育成、社会性の涵養)取組事例

学校名	山形市立東小学校
実施期間	令和3年12月13日(月)～12月17日(金)
<p>【講話】</p> <p>○給食センターの栄養士さんの講話(3年) 給食ができるまでにたくさんの方々関わっていることや、様々な苦労があることを学び、給食センターの方へ手紙を書いて、感謝の気持ちを伝えた。</p> <p>○栄養教諭による食育放送「学校給食の歴史」を聞いて感想を書く(5年) 戦争で給食が中断したことや、昔の給食のことを知り、現在がいかに幸せかに気づいた。</p> <p>○栄養教諭による食育放送「冬至」を聞いて感想を書く(6年) 昔から受け継がれてきた行事食のいわれを知り、先人の知恵や食文化の大切さに気づいた。</p> <p>【展示】</p> <p>○いのちのバトン 多くの方々の苦労があり給食を食べられることや食べ物のいのちをいただいていることを知った。</p> <p>○写真パネル、調理器具 給食センターでの調理や本校の給食補助員の方の仕事の写真、調理器具の展示、年代別給食モデルやミルクポットの写真パネルを展示し、給食の移り変わりや昔と今の給食の様子の違いを知り、自分たちが恵まれていることを実感できた。</p> <p>【委員会活動】</p> <p>○もりパクランチ委員会による放送朝会 6年生が食品ロス等の内容の台本を考え、委員全員で劇を行い、感謝して残さず食べるよう呼びかけた。</p> <p>◎成果 上記の活動により、児童は給食についての理解が深まり、たくさんの方々の苦労があつて給食を食べられることや、食べ物のいのちをいただいて私たちが生きていられることを知り、感謝して大事に食べるようになった。また、食育放送や模型の展示により、「食」への興味関心が高まったり、食文化への理解が深まったりした。</p>	

学校名	村山市立西郷小学校
実施期間	令和3年12月6日(月)～12月10日(金)
<p>【学校給食の動画配信】</p> <p>○「学校給食ができるまで」の動画を全校で視聴 児童の栽培活動、給食ができるまでの様子、保護者の方々の思いなどを紹介した。</p> <p>【学校給食の充実】</p> <p>○収穫感謝メニューの提供：<u>さつまいもカレー</u> <u>大根サラダ</u> <u>みかん</u> <u>牛乳</u> 1年生の大根、2年生のさつまいも、5年生の精米を使用した給食を提供し全員で会食した。</p> <p>◎成果 学校給食を一つの軸として考え、食に係る生産活動を動画として視聴できたことで、自分たちの栽培活動、料理の調理、生産者や保護者の思いを児童に伝えることができた。</p>	

学校名	大江町立左沢小学校
実施期間	令和3年12月6日（月）～12月10日（金）
<p>【学校給食の充実】</p> <p>○図書給食の提供</p> <p>「どこからきたの？おべんとう（鈴木まもる 作・絵）」をもとにした図書給食を実施し、食育放送で本の内容を紹介した。自分たちが食べているものがどこからきて、どのようにして食卓まで届くのか、どれだけの人の苦勞があって食べることができているのか、改めて考えるきっかけになった。</p> <p>【地域との連携】</p> <p>○農家さんからの挑戦状「クイズ」</p> <p>栽培や収穫など、野菜の特徴を農家の方ならではの視点で教えていただき、農家の方監修のクイズを作成し、掲示した。</p> <p>◎成果</p> <p>これをきっかけに、農業に興味をもったり、食材を無駄にしない気持ちが育まれたり、規格違いのものや、ちょっとした誤解で消費者から敬遠されてしまうようなものも、問題なく食べられるということ子どもたちにも知ってもらって食品ロスが減る世の中になるといいと思う。</p>	
	

学校名	大石田町立大石田小学校
実施期間	通年（重点期間：令和3年11月29日（月）～12月3日（金））
<p>【教科等における体験活動】</p> <p>○伝統食「自然薯」栽培（6年生）</p> <p>大石田町の伝統食である「自然薯」を春に植え付け、秋に収穫した。町の食文化を肌で味わうことができた。</p> <p>○「里芋」栽培・販売（5年生）</p> <p>総合的な学習の時間を活用して児童が里芋の生産から販売まで行った。試行錯誤しながら物流の流れを学習した。</p> <p>○「大豆」栽培（3年生）</p> <p>国語の学習と関連させながら大豆を育てた。さらに、家庭と連携して大豆を加工することで様々な食品となることを学習した。</p> <p>○「さつまいも」「とうもろこし」栽培（1，2年生）</p> <p>生活科の学習の一環としてさつまいもととうもろこしを育てた。2年生が植え方や育て方を学び、1年生に教えていくという大石田小学校では伝統的な交流学习となっている。</p> <p>【学校給食の充実】</p> <p>○ブックランチの提供</p> <p>児童と保護者に絵本や小説などの本に出ている食べてみたい物アンケートをとり、年に4回実施した。書面でしか見ることのできなかつた料理が実際に目の前に並ぶことで、食事への興味が高まる活動であった。また、図書館司書と連携して図書室に食べ物が登場している本のコーナーを作ったり、「登場してくる食べ物たち」という新たな本を読む視点が生まれたり、読書のきっかけにもなった。</p>	

学校名	金山町立明安小学校
実施期間	令和4年1月17日（月）～1月21日（金）
<p>【家庭と連携した取組み】</p> <p>○給食思い出アンケートの実施・紹介 保護者から「給食の思い出アンケート」をとり、その結果を掲示やおたより、給食時の指導等で紹介した。アンケートを通して、家庭との連携が図られた。家庭でも給食のことが話題になり、興味関心が高まった。</p> <p>【学校給食の動画配信】</p> <p>○給食センターの仕事「給食ができるまで」の視聴 どのように給食が作られているのか、給食センターの仕事の動画視聴を通して、作業の大変さやおいしく食べてもらうための工夫、給食にかける思い、願いなどを感じることができた。児童は給食センターのみなさんにメッセージを書き、日頃の感謝の気持ちを伝えた。</p>	

学校名	真室川町立真室川北部小学校
実施期間	令和3年11月15日（月）～11月19日（金）
<p>【学校給食の充実】</p> <p>○給食の歴史、おいしいふるさと給食の取組み 給食一口メモで「学校給食の歴史」を知らせ、給食への関心を高めるようにした。明治時代から始まった給食の時代の移り変わりを実際の献立（大正の献立、昭和の献立、平成の献立、真室川町の歴史にちなんだ献立）を通して味わった。 「第2回おいしいふるさと給食」を開催し、真室川ブランドの食材や自分たちで栽培収穫した伝承野菜を使ったメニューで、真室川の秋の味覚を満喫した。</p> <p>メニュー真室川の英雄「鮭延秀綱御膳」 ※（ ）は真室川町の食材を使用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長谷堂戦の古代米（米・古代米） ・鮭さまもうらやむ鮭の塩焼き ・ゆきのようなとつくりかぶの塩昆布和え（とつくりかぶ、食用菊、キャベツ、にんじん） ・粘り勝ちのうんまいも煮（甚五右エ門芋、ワーコム牛、原木なめこ、長ねぎ） ・勝ち栗ロールケーキ（栗） <p>◎成果 「おいしいふるさと給食」では、真室川ブランドや伝承野菜を使い地元の食材への関心が高まるとともに、地元の食材に対し誇りを持つことができた。</p>	

学校名	長井市立長井北中学校
実施期間	令和3年12月17日（金）～12月23日（木）
<p>【委員会活動】</p> <p>○アンケートの実施・新聞発行 「集まれ！僕・私の勝負めし」と題したアンケートを実施し、結果を新聞にまとめ、食事によって気持ちを盛り上げることができることを改めて意識する機会となった。</p> <p>◎成果 アンケートの実施と結果をまとめて新聞や放送で報告する活動を通して、食への興味・関心を深められた。</p>	

学校名	米沢市立三沢西部小学校
実施期間	令和3年12月6日（月）～12月10日（金）
<p>【学校給食の充実】</p> <p>○図書給食の提供</p> <p>読書月間と合わせ、児童が選んだ本や物語に出てくる料理を給食で再現する絵本給食を実施した。本の掲示・紹介も行い、食の楽しみと読書の楽しみを感じられるように取組んだ。</p> <p>【委員会活動】</p> <p>○ChromeBook を活用した給食クイズの実施</p> <p>給食集会で児童委員会・給食部の児童が ChromeBook で作成した給食クイズを実施したり、調理師に感謝の気持ちを伝えたりした。</p>	

学校名	飯豊町立第一小学校
実施期間	通年 特設：令和3年12月10日（金）～12月17日（金）
<p>【教科等における取組み】</p> <p>○家庭科「工夫しようおいしい食事」（6年生） 単元3時間を栄養教諭T1、教科担任T2で実施した。</p> <p>テーマめざみっこ給食の献立をプロデュースしよう</p> <p><献立作成></p> <p>班ごとに、「赤・黄・緑」から「脂質・たんぱく質・炭水化物・無機質・ビタミン」へと項目を細かく分け、主食→主菜→副菜→汁物→その他の順番に、これまでの献立表と料理本とネット検索を併用してメニューを考えさせた。栄養、味、色、好み、旬の食材、価格、調理時間も含めて一食の献立を作成した。</p> <p>～栄養教諭のかかわり～</p> <p>班ごとの献立を栄養素と熱量のバランスシートに示し、改善点をわかりやすく提示した。</p> <p><給食提供></p> <p>実際に2月の献立として1つの班の献立が採用され、意欲的に献立作成学習に取り組むことができた。目標が明確であり、達成感をもてた。</p> <p>○学級活動「いただきます」のあいさつを考える（3年生）</p> <p>3年生の学級活動の時間に、こころ、からだ、おこないづくりの大切さを指導した後、「いただきます」に感謝の思いを込めた本校独自のあいさつを考えさせ、全校で実践した。</p> <p>「いただきますをします。手を合わせてください。</p> <p>腰骨立てて（立腰・よい姿勢）</p> <p>味わって（収穫、運搬、調理等、給食に携わってくださったみなさんと、食材のいのちに感謝の気持ちを添えて食べる）</p> <p>しずかに食べよう（マナー、感染防止） いただきます。」</p>	

学校名	鶴岡市立朝陽第一小学校
実施期間	令和3年9月27日(月)～10月1日(金)
<p>【学校給食の動画配信】</p> <p>○食に携わっている方々からの食育動画視聴</p> <p>農家の方や鶴岡ふうどガイドの方などに給食委員がインタビューを行った。インタビュー内容をまとめて編集した動画「食の都 庄内を学ぼう！」を給食時間に各クラスで視聴した。各放送回で食材を分けてテーマを設定し、庄内砂丘メロンやだだちゃ豆など地域の食材がどのように育っているかを知ったり、子どもたちのもつ疑問を解決したりする機会となった。</p>	

学校名	酒田市立松原小学校
実施期間	令和3年11月8日(月)～11月19日(金)
<p>【学校給食の発信】</p> <p>○給食食材への配慮</p> <p>11月15日(月)～11月19日(金)の1週間、地元の食材や郷土料理を取り入れた給食の献立を実施し、一口メモで紹介した。</p> <p>○食育学習(2年生)</p> <p>給食にはさまざまな人がかかわっていることを学んだ後、リモート給食室見学(GoogleMeet 活用)を行った。さらに、命をいただくことに関する絵本を読むことで、命をいただくことについて考えることができた。その上で学校給食に関連する方々へお手紙を書くことで感謝の気持ちをもって食べていこうという意欲をもつことへつながった。</p> <p>○食育学習(朝の学習)</p> <p>GoogleMeet を活用し、朝の学習の時間に全学年に対し、給食指導を実施した。学校給食の調理員の仕事の様子を動画で見ることで、毎日の給食に思いが込められていることを知り、感謝の気持ちをもって食べることを学んだ。</p>	

学校名	庄内町立余目第三小学校
実施期間	令和3年12月6日(月)～12月10日(金)
<p>【学校給食の動画配信】</p> <p>○給食センターの動画視聴</p> <p>庄内町の共同調理場の設備や配送や片付けの映像をクラスごとに見ることで、普段どのような場所でのどのように給食ができていくか知り、感謝の気持ちを高めた。</p> <p>【掲示】</p> <p>○感謝のカレーのメッセージ作成</p> <p>給食センターのみなさんへ全児童がメッセージを書き、その一枚の大きなカレー皿に貼ることで、感謝のカレーを完成させる取組みを行った。</p>	
	

学校名	県立鶴岡養護学校
実施期間	令和3年12月13日(月)～12月17日(金)

【掲示】

○栄養士・調理師の紹介カード

栄養士、調理師により親しみがもてるように、栄養士、調理師の紹介カードを食堂に掲示した。顔写真、名前と共に好きなことや調理の仕事を選んだ理由などを紹介した。

○感謝のメッセージカード作成

学級ごとに栄養士、調理師に対する日頃の感謝の気持ちをこめたメッセージカードを作成して食堂内と、児童生徒が見られるように全児童生徒の目につく場所に掲示した。



「栄養士・調理師の紹介」&
「感謝のメッセージカード」



○食べ物クイズ

中学部や高等部の生徒が作った野菜などを「食べ物クイズ」にして紹介し、2週間全児童生徒の目につく場所に掲示した。

「食べ物クイズ」

